

C9120アクセスポイントがPnPまたはIOxを開始しない

内容

[問題の説明](#)

[背景](#)

[回避策](#)

[コンソールによる修復](#)

[非コンソール手順 \(DNAC PnPが必要 \)](#)

[Cisco IOxが必要な非コンソール手順](#)

問題の説明

2021年11月から2022年7月の間に製造されたC9120アクセスポイント(AP)は、プラグアンドプレイ(PnP)サービスを使用してDNA Center(DNAC)を検出できないため、ワイヤレスコントローラに加入できない場合があります。

APコンソールに次のようなメッセージが表示されます。

```
[*04/21/2022 12:08:48.3470] systemd[1]: pnp_syslog.service failed.  
[*04/21/2022 12:08:58.3550] env: can't execute 'python': No such file or directory  
非PnPカスタマーの場合、この設定はAPのアプリケーションホスティング(Cisco® IOx)機能にのみ影響します。
```

背景

一部のCisco Catalyst 9100 APは、Embedded Wireless Controller(EWC)ソフトウェアがインストールされた状態で製造されています。このようなAPでは、ブートローダ変数MEMODEが1に設定されます。EWCソフトウェアを持たないAPでは、この変数は0に設定されます。誤って、一部の非EWC APはMEMODEを1に設定して製造されました。これにより、APがボックスから起動しても、Pythonをロードせずに起動します。その結果、PnPディスカバリが失敗し、IOxを実行できません。

これはCiscoのバグです [CSCwc02567](#) .

回避策

コンソールによる修復

APにコンソール接続し、次のコマンドを実行してMEMODE変数を0に設定し、リブートします (この例では、APに対してコンソール接続を行います) 。

```
c9120AP#ap-type capwap  
c9120AP#capwap ap erase all
```

非コンソール手順 (DNAC PnPが必要)

APへのコンソール接続が不便な場合は、次の手順に従ってAPをコントローラ (PnPなし) に加入させます。次に、APタイプを再設定し、PnPが動作するように工場出荷時のデフォルトにリセットします。

1. PnP以外のAP加入方法の設定

- DNS解決(CISCO-CAPWAP-CONTROLLER.domain)

- レイヤ2ディスカバリ/IPヘルパー

- DHCPオプション43(『[Lightweightアクセスポイント用のDHCPオプション43の設定](#)』を参照)。
この場合、APがPnPディスカバリをタイムアウトする必要があるため、APがWLCを検出するまで最大20分かかります。

2. APタイプの再設定

APがコントローラに加入した後、次のオプションを使用してMEモード変数を0に戻します。

1) C9800コントローラのCLIから (C9800コントローラのCLIから) :

```
9800wlc#ap name  
9800wlc#ap name  
9800wlc#ap name
```

2) AireOSコントローラのCLIから :

```
(AireOS_WLC) >debug ap enable  
(AireOS_WLC) >debug ap command "ap-type capwap"  
(AireOS_WLC) >debug ap disable
```

3) SSH APから :

```
c9120AP#ap-type capwap
```

3. AP加入方法の削除

最初の手順で使用したAP参加方法を削除して、APがPnPを使用することを確認します。

4. APの工場出荷時設定へのリセット

「[工場出荷時設定へのリセット](#)」に記載されているリセットボタンを使用したAPの工場出荷時設定へのリセット または、次のいずれかのコマンドを実行して、CAPWAP設定をリセットします。

AP SSH CLI

```
c9120#capwap ap erase all
```

9800AireOS CLI

```
9800wlc#clear ap config
```

5. WLCとDNACの同期

WLCをDNACに同期して、DNACインベントリでAPの状態を[Unavailable]に変更します。

a. https://<DNAC_IP>/dna/provision/devices/inventory/list

b. WLCが表示されます。多数のデバイスが存在する場合は、フィルタを使用してWLCを検索できません

c. WLCを選択し、[Actions] → [Inventory] → [Resync Device]を選択します。

6. DNACでAPを要求します。

APとPnPは今までに動作しているはずだと主張します。次のコマンドを使用して、AP上のPnPステータスを確認できます (PnPステータスの確認) 。

```
c9120AP#show pnp status
```

Cisco IOxが必要な非コンソール手順

IOxサービスを機能させるには、apタイプを設定し、次のいずれかのオプションでリロードします。APを工場出荷時のデフォルトにリセットする必要はありません。

1) C9800コントローラのCLIから (C9800コントローラのCLIから) :

```
9800wlc#ap name  
9800wlc#ap name  
9800wlc#ap name
```

2) AireOSコントローラのCLIから :

```
(AireOS_WLC) >debug ap enable  
(AireOS_WLC) >debug ap command "ap-type capwap"  
(AireOS_WLC) >debug ap disable
```

3) SSH APから :

```
c9120AP#ap-type capwap  
c9120AP#reload
```

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。